



一斗缶を「切る」「つぶす」

# カンイツキⅡ

特許出願中

意匠出願中

# 切る

大きく開く

使いやすい  
つぶしやすい

一斗缶を一気に!!

# つぶす

液漏れ安心

上面・底面を  
切らずにつぶす



(株)大田製作所

一斗缶を「切る」「つぶす」

# カンイッキⅡ

特許出願中

意匠出願中

■上面・底面を切らずにつぶせて、  
残留液の漏れによる汚れなどが減少します。

■缶切刃は、切れ味抜群の高周波焼入。  
大きく切り開いて、多量使用に大変便利です。

## 各部の名称

刃の上下は、ハンドルの  
回転で行います。

固定ナット(4ヶ所)  
スプリングネジ  
(缶切刃台座のみ2ヶ所)

刃固定ナット(各2ヶ所)  
台座の下から、4ヶ所の取付ネジを通し、  
上から固定ナットで締付けて下さい。

缶切刃  
台車調整ネジ(2ヶ所)

台車

バー

下げる

上げる

ハンドル

台座

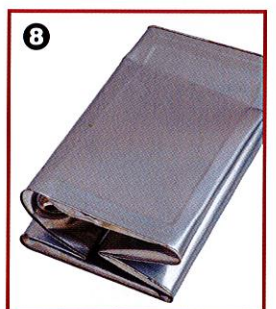
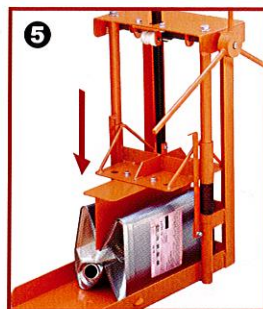
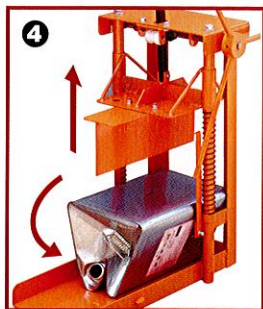
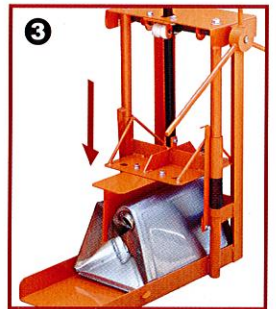
缶ストッパー  
(両側)

取付けネジ  
(4ヶ所)

T型刃

## 上面・底面を残す場合

- T型刃を取付けて下さい(①)。
  - 刃を上げて缶の入るスペースを作り、缶をトレーの奥に横  
にして置いて下さい(②)。
  - 刃を下げて缶の側面を半分折り曲げます(③)。
  - 刃を上げて缶を裏返して置き(④)、刃を下げて反対面も半  
分に折り曲げます(⑤)。
  - 刃を上げ、缶と刃の間に台車を置き(⑥)、刃を下げて、より  
薄くつぶして仕上げして下さい。
- ※必ず、「缶のキャップは外して」作業を行って下さい。

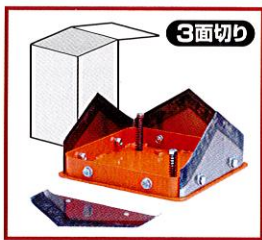


## 上面・底面を切る場合

- 缶切刃を取付けて下さい。(①)
  - 刃を上げて缶の入るスペースを作り、缶を台車に縦に乘せ  
てトレーの奥に押し込んで下さい。(②) ※缶と刃がズレな  
いように、台車調整ネジを調節して下さい。
  - 刃を下げて上面を切断し(④)、刃を上げて台車を引き出して  
缶を取り出して下さい。
- ※使用済み缶の「上・底」両面を切り取ると、簡単に「薄くつぶ  
す事ができます(⑤)。
- ※必ず、「缶ストッパーを上げた状態で」作業を行って下さい。

## 刃の取付け枚数で、用途に合わせた切断が可能。

△缶切刃は鋭利で危険です。取扱いには十分ご注意下さい。



## 仕様

〈本体重量〉使用時:約25kg・梱包時:約27kg  
 〈本体寸法〉幅:約310mm・奥行:約560mm・  
 高さ:約650mm(バー上昇時高さ:約1,080mm)

## △使用上の注意

- 作業時は、必ず手袋などを着用して作業を行って下さい。
- 缶切刃を本体から取り外す際、固定ナットを外すと缶切刃は落  
下し、ケガや刃の破損の原因になります。落下しないよう注意して作業して下さい。
- ご使用前に、各部のネジにゆるみがない  
かを確認し、ゆるみがある場合は確実に締めてご使用下さい。
- 圧縮後の缶の「カド」や「亀裂」、切断後の「切り口」は鋭  
利で危険です。ケガのないよう、取扱いには十分ご注意下さい。
- 用途以外には使用しないで下さい。